

2023年8月15日

「SBT イニシアティブ」の“ネットゼロ認定”を取得 - 「気候変動に対する移行計画」を開示 -

株式会社丸井グループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩）は、自ら設定した新たな温室効果ガス削減目標により、このたび、国際的なイニシアティブである「SBT（Science Based Targets）イニシアティブ」の“ネットゼロ認定”を取得しました。

また、ネットゼロの達成に向けて「気候変動に対する移行計画」を開示しております。

■ 「SBT イニシアティブ」の“ネットゼロ認定”について

当社グループは2019年にSBT「1.5℃目標」に認定されており、2030年までに、2017年3月期比でグループ全体のScope 1（※1）、Scope 2（※2）の合計を80%削減、Scope 3（※3）については35%削減を目標として掲げておりました。

中期目標 2030年	・グループ全体のScope 1, 2の合計を2017年3月期比80%削減、Scope 3を35%削減 ・2030年までにグループの事業活動で消費する電力100%を再生可能エネルギーから調達
長期目標 2050年	・グループ全体のScope 1, 2の合計及びScope 3を2017年3月期比90%削減し、残余分を炭素除去することでネットゼロ達成

そして今回、ESG データブックにおいて、新たにネットゼロを達成する「カーボンニュートラル」宣言を行ったことに加え、2050年までの削減計画を始め、実効性のある施策や脱炭素を事業成長に結び付ける戦略を策定し、「SBT イニシアティブ」の“ネットゼロ認定”を取得いたしました。

削減に向けた計画や施策については、「気候変動に対する移行計画」内に掲載しております。

* 「気候変動に関する移行計画」についてはこちら

→ <https://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/pdf/esg/esg2023.pdf>

※1 おもに自社の車両移動や物流センターなどからの排出量

※2 おもに自社の店舗・事業所運営に関わる排出量

※3 製品の販売・消費など、あらゆるバリューチェーンに関わる排出量

< 「SBT (Science Based Targets) イニシアティブ」について >



2015年にCDP、国連グローバル・コンパクト、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）の4団体が設立した共同イニシアティブ。科学的根拠に基づき、温室効果ガス排出削減目標(SBT)の設定を支援し、認定する活動を通じて、経済と環境が調和する社会をつくり上げることを目標とする。

■ 「気候変動に対する移行計画」の開示について

当社は、2018年3月、温室効果ガスの削減目標において、日本の小売業で初めてSBTの認定を取得しました。さらに2018年7月にRE100に加盟、2030年までに再生可能エネルギーへの切替100%を目標に設定しております。

また、2018年11月にはTCFDにも日本の小売業で初めて賛同し、2019年には有価証券報告書に、気候変動に関する財務影響を開示しました。

そしてこのたび、「SBT イニシアティブのネットゼロ認定」を取得することができました。今後、ネットゼロの達成に向けて必要不可欠となるのが、気候変動に対する“移行計画”です。認定を取得したことで、目標達成に向けた実行フェーズに入るとともに、ネットゼロの具現化への戦略の整理として、このたび、気候変動に対する移行計画を開示しております。今回開示する計画はその第1弾であり、今後継続的に見直しを図っていきます。

* 「気候変動に関する移行計画」についてはこちら

→ <https://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/pdf/esg/esg2023.pdf>

< 当社グループの気候変動に向けた対応の歩み（略歴） >

2018年3月	SBT 認定取得
2018年7月	RE100加盟
2018年10月	グリーンボンド発行
2018年11月	TCFD 賛同
2019年9月	SBT1.5℃目標認定
2021年3月	2018年SBT認定達成・2019年SBT1.5℃目標Scope3達成
2023年6月	ESGデータブックに「気候変動に対する移行計画」開示
2023年8月	SBT ネットゼロ認定取得

< おもな外部格付・表彰一覧 >



2018年3月 SBT認定取得
2019年9月 SBT1.5℃目標認定
2023年8月 ネットゼロ認定取得

2018年7月 RE100加盟

2018年11月 TCFD賛同



2022年度 DJSI World認定継続



2022年度 Aリスト評価獲得

■ 取り組み状況を可視化する「IMPACT BOOK 2023」

当社グループは、2019年に策定した「丸井グループビジョン2050」に基づき、企業文化の変革を通じ、社会課題解決企業へと進化してまいります。このめざす姿を揺るぎないものとするため、今年6月の株主総会で「企業理念の実践」を定款に追加したほか、2021年に策定したインパクト目標をアップデートいたしました。

このインパクト目標達成に向けて、取り組み状況をよりわかりやすくお伝えし、ステークホルダーの皆さまと未来に向けたコミュニケーションを活発なものにする目的で作成したのが「IMPACT BOOK 2023」です。

* 「IMPACT BOOK 2023」はこちら

→https://www.0101maruigroup.co.jp/ir/pdf/impactbook/2023/impactbook_all.pdf

今後も脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギーの活用、環境配慮型の店づくり、バイオ燃料の活用などの取り組みを進めていきます。

■ 丸井グループの概要

商 号 : 株式会社 丸井グループ
 本 社 所 在 地 : 〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2
 代 表 電 話 : 03(3384)0101 FAX 03(5343)6615
 U R L : <https://www.0101maruigroup.co.jp/>
 代表取締役社長 : 青井 浩
 おもな関連会社 : (株)エポスカード、(株)丸井、(株)エムアンドシーシステム ほか